

主な投稿論文・口頭発表等

2007.6 2007.11

投稿論文

(第4章)安定性試験の具体的実施法
(書籍)「ICHガイドラインに沿った安定性・品質・規格試験法と生データの取扱い」(技術情報協会発行)
畑田幸栄(医薬事業本部)
医薬品開発において、CMC部門では必須である「構造決定」、「物理化学的性質」、「規格及び試験方法」、「安定性試験」及び「品質試験」について、承認申請に伴う、「生データの取扱い」、「申請資料作成」、「適合性書面調査の対応」も含め、具体的な内容を取り纏めた書籍である。(小嶋は、「安定性試験」に関して担当した。)

(第9章)治験薬における不純物管理のポイントと留意点
(書籍)「三極[日米欧]に対応した治験薬GMPの具体的実施法」(技術情報協会発行)
畑田幸栄(医薬事業本部)
三極に対応した治験薬のグローバルな製造管理及び品質管理に関して、医薬品GMPとの整合性に観点をおいて取り纏められた書籍である。(小嶋は、「治験薬における不純物管理のポイントと留意点」に関して担当した。)

(第1章)統計が苦手な人のための分析法バリデーションに必要な統計手法とその解釈
(書籍)「これだけは知っておきたい!分析法バリデーションにおける統計手法とその解釈」(サイエンス&テクノロジー発行)
畑田幸栄(医薬事業本部)

分析法バリデーションの結果を的確に評価する上で、統計学的手法による算出方法及び得られた数値の意味するところを把握しておく必要がある。そのための基礎的な内容を統計が苦手な人にもわかりやすく取り纏めた書籍である。
(小嶋は、「統計が苦手な人のための分析法バリデーションに必要な統計手法と評価」、「試験法技術移転における留意点と比較評価試験」及び「開発段階毎の分析法バリデーション」に関して担当した。)

(第2章)オージェ電子分光法/原子間力顕微鏡(AMF)/ラマン分光法
(書籍)「表面・深さ方向の分析方法」(サイエンス&テクノロジー発行)
真家 信, 寺谷 武, 藤原 豊*(筑波事業所,*千葉事業所)
表面分析の分野において、分析を専門としていない開発者や製造者の方にも理解して頂けるように、「どの分析方法を選ぶべきか」、「どのように測定するのか」、「何が分かるのか」を中心にまとめた。そのため、当書籍は「各種分析法」、「試料ごとの分析手法」、「目的別分析手法」の3部に分かれており、実用入門書として使用出来る。

イオントラップ型質量分析計を用いたダイオキシン類の測定
「環境浄化技術」,6(7)20-24(2007)
横堀尚之, 菊池貴也(愛媛事業所)

イオントラップ型質量分析計は、一度捕捉したイオンを解離させるMSnモードでの測定が特徴であり、従来法よりも簡便な前処理との組み合わせでダイオキシン類測定が可能である。感度は高分解能型質量分析計よりも1桁悪いが、納期と価格の面で支持され、浄化技術の開発や、自主管理に活用頂いている。

イムノアッセイによる絶縁油中のPCBのスクリーニング
「環境浄化技術」,6(11)42-45(2007)
今西克也, 菊池貴也(愛媛事業所)
絶縁油中のポリ塩化ビフェニル(PCB)は、種々の機器分析法によって測定されているが、数百万台に達すると推定される膨大な試料を日常的に処理することは困難である。本稿では、当社が実施している生物検定法を用いた簡易・迅速な絶縁油中PCBのスクリーニングについて事例をまじえて紹介した。

イムノアッセイによる絶縁油中のPCBのスクリーニング
「産業と環境」,36(11)68-71(2007)
菊池貴也, 伊藤由美子(愛媛事業所)
絶縁油中のポリ塩化ビフェニル(PCB)は、種々の機器分析法によって測定されているが、数百万台に達すると推定される膨大な試料を日常的に処理することは困難である。本稿では、当社が実施している生物検定法を用いた簡易・迅速な絶縁油中PCBのスクリーニングとGPC-GC/ECDによる機器分析法による精密測定について事例をまじえて紹介した。

口頭発表等

電子機器から放散されるにおいの評価(大型チャンバー法)
大嶋洋司, 坂田しのぶ, 高原達夫, 大川典子*, 野中辰夫*(大分事業所,*千葉事業所)
平成19年度第20回におい・かおり環境学会(東京工業大学) 2007年6月7日-8日

LC-MSを用いた底質試料中の塩化アルキルジメチルベンジルアンモニウム量の定量法
吉田寧子, 坂本保子, 村上高行, 竹田菊男, 鈴木 茂*1, 堀 雅宏*2(千葉事業所,*1中部大学,*2横浜国立大)
第16回環境化学討論会(北九州国際会議場) 2007年6月20日-22日

活性炭繊維フェルトによる大気中のダイオキシン類およびヘキサクロロベンゼンのサンプリング方法の検討
横堀尚之, 菊池貴也, 香山晴彦*, 深山健一*(愛媛事業所,*東洋紡績(株))
第16回環境化学討論会(北九州国際会議場) 2007年6月20日-22日

イムノアッセイ(PCBセンサー)による絶縁油中PCBのスクリーニング
今西克也, 今井 眞, 大村直也*(愛媛事業所,*財)電力中央研究所
第16回環境化学討論会(北九州国際会議場) 2007年6月20日-22日

コメ測定用Cd抗体簡易測定キット(カドミエール)の開発
俣田 啓, 佐々木和裕*1, 大西良和*2, 奥山 亮*3, 荒金玉実*4, 宮坂 均, 大村直也*1(関西電力(株)),*1(財)電力中央研究所,*2大阪事業所,*3(株)エンバイオテック・ラボラトリーズ,*4(株)環境総合テクノス
第16回環境化学討論会(北九州国際会議場) 2007年6月20日-22日

異物混入に対する分析手法とデータの解釈
末広省吾(大阪事業所)
(株)技術情報協会主催セミナー(大田区産業プラザ 東京) 2007年6月29日

大形チャンバー法によるプリンターから放散されるにおいの評価
岡村栄子, 野中辰夫, 大川典子, 大嶋洋司*, 竹田菊男(千葉事業所,*大分事業所)
第24回エアロゾル科学・技術研究討論会(国立保健医療科学院) 2007年8月9日-11日

有機物フリークリーンブースの構築と性能評価
白根順一, 平 敬和, 田村 一*(千葉事業所,*財)テクノ菱和)
第24回エアロゾル科学・技術研究討論会(国立保健医療科学院) 2007年8月9日-11日

喫煙所およびその近傍の有機化学物質の調査
長谷川あゆみ, 藤井文志, 竹田菊男*(環境技術センター,*千葉事業所)
第24回エアロゾル科学・技術研究討論会(国立保健医療科学院) 2007年8月9日-11日

ガラス等基板表面の吸着分子の分析
野中辰夫(千葉事業所)
(社)ニューガラスフォーラム平成19年度第一回研究会(田村町ビル 東京) 2007年8月20日

化学物質の安全性評価
中塚 巖(本社)
第44回日本分析化学会中国四支部分析化学講習会(愛媛大学) 2007年8月21日

玄米などに含まれるカドミウムの簡易測定キット
佐々木和裕, 俣田 啓*1, 大西良和*2, 奥山 亮*3, 荒金玉実*4, 大村直也, 宮坂 均*1(財)電力中央研究所,*1関西電力(株),*2大阪事業所,*3(株)エンバイオテック・ラボ

ラトリーズ,*4(株)環境総合テクノス)
日本土壤肥料学会2007年東京大会(東京農業大学) 2007年8月22日-24日

大形チャンバー法によるプリンターから放散されるにおいの評価
野中辰夫, 竹田菊男(千葉事業所)
2007年度日本建築学会大会(福岡大学) 2007年8月29日-31日

固相吸着-溶媒脱着法による室内空気中のスチレン分析における回収率補正法の検討
長谷川あゆみ, 竹田菊男*(環境技術センター,*千葉事業所)
2007年度日本建築学会大会(福岡大学) 2007年8月29日-31日

室内空気中のDNPHカートリッジ毎による測定精度比較
池田耕一, 鍵 直樹, 柳 宇, 長谷川あゆみ*1, 竹田菊男*2(国立保健医療科学院,*1環境技術センター,*2千葉事業所)
2007年度日本建築学会大会(福岡大学) 2007年8月29日-31日

分析法バリデーションにおけるプロトコルと報告書作成のポイント
澤地洋三(事業企画室)
(株)技術情報協会主催セミナー(ゆうぼうと 東京) 2007年8月31日

The performance of immunoassay screening method by portable instrument for polychlorinated biphenyls in transformer oil
今西克也, 今井 眞, 大村直也*1, Thomas R.Glass*2(愛媛事業所,*1(財)電力中央研究所,*2 Sepidyne Instrument Inc.)
27th international symposium on halogenated persistent organic pollutants(ホテル大倉 東京) 2007年9月2日-7日

環境試料中の塩化アルキルジメチルベンジルアンモニウム定量法
吉田寧子, 坂本保子, 村上高行, 竹田菊男, 鈴木 茂*1, 堀 雅宏*2(千葉事業所,*1中部大学,*2横浜国立大)
第10回日本水環境学会シンポジウム(熊本大学) 2007年9月18日-19日

XPSによる角度分解法を利用した薄膜評価
塩原利典(筑波事業所)
第10回実用表面分析セミナー(大阪大学) 2007年9月18日-19日

キャビラリーゾーン電気泳動を用いた病原性細菌 Legionella pneumophila の分離検出・蛍光色素ラベリング抗体の利用による最適化
孫藤偉, 鳥村政基, 三浦豊和*1, 西島裕人*2, 岡田洋子*2 田尾博明,(財)産業技術総合研究所,*1愛媛大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー,*2大分事業所)
日本分析化学会第56年会(徳島大学) 2007年9月19日-21日

DNAチップを用いた活性汚泥菌の分析
中村 洋, 西島裕人*(住友化学(株)生物環境科学研究所,*大分事業所)
第59回日本生物学会大会(広島大学) 2007年9月25日-27日

CMPプロセスにおけるスラリーの流動解析と表面分析
寺谷 武(筑波事業所)
(株)技術情報協会主催セミナー(大田区産業プラザPIO) 2007年9月27日

Rapid screening of drug-drug interaction in plasma protein binding using surface plasmon resonance
岡崎孝太郎(バイオ技術センター)
The 8th International ISSX Meeting(仙台国際センター) 2007年10月9日-12日

Development of immunogenicity assay method of recombinant human G-CSF using surface plasmon Resonance biosensor
岡崎孝太郎(バイオ技術センター)
The 8th International ISSX Meeting(仙台国際センター) 2007年10月9日-12日

電子産業分野におけるアウトガス分析
吉池恒久(千葉事業所)
高分子材料評価技術セミナー(千葉文化交流プラザ) 2007年10月10日

農業等の厚労省一斉試験法(農産物)の実際
柚山律子(愛媛事業所)
残留分析セミナーinしまね(鳥根県農業技術センター) 2007年10月22日

キラル固定相の選択方法と使用上の留意点
西岡亮太(大阪事業所)
液体クロマトグラフィー研究懇談会(東京理科大学) 2007年10月23日

電子部品・製造プロセスにおけるアウトガスの測定法と評価方法
野中辰夫(大阪事業所)
(株)技術情報協会主催セミナー(ゆうぼうと 東京) 2007年10月25日

Characterization of tobacco odor in smoking environment
長谷川あゆみ, 藤井文志, 竹田菊男*1, 西村直也*2, 池田耕一*3, 鍵 直樹*3, 明星敏彦*4, 高柳 保*5(環境技術センター,*1千葉事業所,*2芝浦工大,*3国立保健医療科学院,*4産業医科大学,*5(財)ビル管理教育センター)
The 6th international conference on indoor air quality,ventilation & energy conservation in building(仙台国際センター) 2007年10月28日-31日

Certified reference material including polybrominated diphenyl ethers
松山重倫, 岸根加奈, 今西克也*, 眞鍋秀一郎*, 衣笠晋一((独)産業技術総合研究所,*愛媛事業所)
11th International Symposium on Biological and Environmental Reference Materials(つくば国際会議場) 2007年10月29日-11月2日

ISO/TC209およびISO/TC142の現状方向と今後の動向
藤本武利(客員研究員)
(社)日本空気清浄協会シンポジウム(学士会館 東京) 2007年10月30日

REACH登録支援サービスについて
高橋尚治(営業本部)
Electronic Journal 第140回Technical Seminar(総評会館 東京) 2007年11月8日

気中塩基成分のキャビラリー電気泳動装置による定量法
嶋田いつか(千葉事業所)
第20回環境測定技術事例発表会(プラザ菜の花) 2007年11月9日

LC/MSによる定量の基礎
溝口康夫(医薬事業本部)
日本質量分析学会主催質量分析講習会(千里ライフサイエンスセンター) 2007年11月30日